



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：080-8719-8724

担当者の所属・氏名 臨床研修部・小林真緒

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部 小林真緒

【指導医】

聖路加国際病院 麻酔科 藤田信子

当院で出産された方を対象とした

無痛分娩と産後うつに関する研究

1. 研究の対象

- 1) 2021年1月1日から2023年6月30日以降に当院で出産した妊婦の方
- 2) 対象期間中にエジンバラ問診票(産後うつに関する問診票)を記入された妊婦の方

2.研究の目的・方法

現在日本国内でも産後うつの予防というのは重要な課題となっており、今回無痛分娩と産後うつの関係性をエジンバラ質問表を用いて調査することで、無痛分娩が産後うつの予防に寄与することを明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についてのみの調査となります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2024年3月31日までの予定です。

該当データの利用開始は、2023年7月10日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

- ① 背景: ID、年齢、身長、体重、出産回数、精神疾患の既往歴、家族歴、人種、経済的背景、出産経験、期待する性別との差、不妊治療歴の有無
- ② 身体所見: 妊娠高血圧、妊娠糖尿病、胎盤異常などの分娩までの既往歴、出産後ヘモグロビン
- ③ 出産の情報: 無痛分娩の有無、無痛の鎮痛の使用量、吸引分娩、鉗子分娩、帝王切開
- ④ 産後: 哺乳方法、エジンバラ問診票 等